

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員に対する介護技術向上の推進。	介護福祉士有資格者及び介護職員初任者研修課程修了者の増員を図る。	介護福祉士受験の推進と介護職員初任者研修課程の取得を支援する。	12か月
2	34	ヒヤリハット及び転倒事故等に対する予防策について	ヒヤリハット及び転倒事故等についてゼロを目指す。また、ハインリッヒの法則について勉強会を実施する。	ヒヤリハット及び転倒事故等に対する原因の追究と、職員の心境等によることが大きく左右すると思うので、職員会議やケア会議で対応策を協議する。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。